

平成19年度における剰余金の概要

1. 損益計算書等における利益（剰余金）

◎損益計算書の概要（単位：百万円）

| | | |
|------------------|--------|--|
| 経常費用 | 19,070 | |
| 経常収益 | 19,680 | |
| 経常利益（＝経常収益－経常費用） | 610 | |
| 臨時損失 | 16 | |
| 臨時利益 | 15 | |
| 当期純利益 | 609 | |
| 目的積立金取崩額 | 94 | |
| 当期総利益 | 703 | |

2. 平成19年度決算における剰余金の主な要因

（経費の節減）

- （1）教員配置計画を下回る教員配置等による人件費の削減によるもの
約530百万円
- （2）外部研究資金の増加により経費の削減を図ったもの
約70百万円
計画を大幅に上回る外部資金を用いた既存研究費等の節減

（収入の増）

- 外部研究資金の間接経費収入の増加によるもの
約103百万円
科学研究費の増加に伴う外部資金の間接経費収入から必要経費を控除した残額

3. 利益処分案について

当期総利益 703百万円 ⇒ 知事の承認を受け目的積立金とするもの
※学生在籍者の充足率についても、各学部、各研究科ともに90%を上回っている。